

令和 2 年度の事業成果について

※令和 2 年 12 月までの全館及び各館の主な事業の報告

仙台市図書館（全館）

1 貸出サービスの拡充

■事業概要

①マルチメディアデジターの貸出開始

視覚に障害のある方、学習障害や発達障害などにより活字による読書が困難な方にご利用いただけるマルチメディアデジターの貸出を開始した。（8月～）

②視聴覚資料の貸出点数の拡大

貸出点数を2点から3点に拡大した。（10月1日～）



マルチメディアデジター画面イメージ

2 SNSを活用した広報の取り組み—仙台市図書館^{ツイッター}の活用—

■事業概要

若い世代をはじめとして、より幅広い層に情報を届けるため、仙台市図書館 Twitter を活用し、各図書館から楽しい情報を発信している。（仙台市図書館7館で1つのアカウントを使用）

■実績（令和2年12月27日現在）

- ・令和元年7月6日（土）開設
- ・ツイート数：457 ・フォロワー数：1,121

3 学校連携事業の推進

■主な事業概要

①ブックトーク（学校訪問）

市立全小学校4年生を対象に、図書館職員が学校を訪問し、テーマに沿って図書資料を紹介している。希望により中学校にも訪問している。

※コロナのため中止となった学校については、貸出本の送付で対応した。



図書館職員によるブックトーク

②その他

調べ学習の手引き、小学1年生向け利用者カード引換券を新たに作成した。

■実績（令和2年12月現在）

ブックトーク 小学校111校 中学校7校



調べ学習の手引き

4 新型コロナウイルス感染症に対する対応

①感染拡大防止に向けた図書館サービスの休止

内 容	書架への立ち入り	在庫の本や視聴覚資料の貸出	本や視聴覚資料の返却、再貸出	予約した本や視聴覚資料の受取	本や視聴覚資料の予約受付（ウェブ含む）	利用者登録（更新、再発行、パスワード発行）	館内の資料検索端末の利用	閲覧席の利用	視聴覚資料の館内視聴	（新聞・雑誌を含む）	カウンターでのレファレンス・読書相談	複写サービス	オンラインデータベースの閲覧	イベント	ブックポスト	
1 2月28日～ 感染拡大防止のため、主催イベントの中止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
2 3月3日～ 仙台市内で感染者が確認されたことにより、館内に一時閉鎖することによるサービスの休止	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
3 4月11日～ 宮城県及び仙台市の不要不急の外出自粛要請をうけ、書架への立ち入りを禁止し、利用できる時間を短縮	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
4 4月18日～ 緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大したことにより全館休館	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
5 5月12日～ 外出自粛の一部緩和を踏まえ、図書館サービスを一部再開	×	×	○	○	5/19再開	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
6 5月26日～ 緊急事態宣言の解除に伴い、書架への立ち入り等を再開し、開館時間を通常化	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
7 6月2日～ 閲覧席の利用や新聞・雑誌等の閲覧等のサービスを再開（主催イベントは7月1日から再開）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	7/1再開	○



距離を保った閲覧席の配置

②感染予防の取り組み

- ・来館者へのマスク着用のお願ひ
- ・来館者同士の距離を保てるような閲覧席の配置
- ・OPAC等館内設備の清拭
- ・手指消毒剤の設置
- ・カウンターへの飛沫感染防止用ツール等の設置



カウンター前の整列位置の表示

市民図書館

1 連携事業

■事業概要

- ①せんだいメディアテークとの共催「とぶらす・ウィーク」で図書館資料、新聞記事、映像の展示を行った。
- ②博物館学芸員と図書館職員がテーマに関する講話と資料紹介を行う一般向け講座を行った。

■実績

- ①テーマ「仙台七夕まつり」(8/7～8/10) 参加人数 660 人
- ②講座「お殿さまと絵かき」(10/30) 参加人数 56 人



2 子ども向け「おたのしみぶくろ」とYA向け「お楽しみBOOK」

■事業概要

図書館職員が年齢別に選んだ絵本や児童書を3冊ずつ袋に入れて貸出。中高生向けにタイトル等分からないようにカバーで覆った本を1人1冊ずつ貸出。

■実績

- ・子ども向け 25 人 (5 種類×5 セット)
- ・YA向け 35 人 (7 テーマ×5 冊)



3 各種展示・ホームページ掲載

- ①SDGs 関連本の展示 (8/28～9/23)
- ②郷土資料コーナーの展示 (6 月～新設)
- ③ホームページに「本と映像で知る郷土」のページを設け、図書資料、関連パスファインダー及び関連レファレンス事例、せんだい教材アーカイブの映像資料を一緒に紹介した。

■実績

- ②6 月「こけし 堤焼・堤人形」、7 月「石川善助展」、8 月「仙台七夕まつり」
9 月「ミステリを知りすぎた男 真田啓介展」、10 月「変わった辞書あります」10 月～12 月「郷土の星」
- ③「作並こけし」、「堤焼き・堤人形」、「仙台箏笛」、「仙台七夕まつり」



宮城野図書館

1 コロナ対策を徹底したイベント再開

■事業概要

参加者数を限定して密を避け、また、マスク着用、手指消毒、換気、名簿作成等を徹底のうえ、7 月より図書館主催イベントを順次再開している。

■実績

おはなし会は乳児向けを含め再開し、映画上映会は、人気のある作品は1日に2回上映して対応した。小学校でのブックトークも9月の蔵書点検後の短期間で実施している。小学2年生の施設見学を合わせ学校の要請で出前事業も行った。



2 利用者の関心を高める展示の工夫

■事業概要

一般書・児童書・視聴覚の各コーナーで、新着資料展示、月替わりのテーマによる展示に加え、タイムリーなテーマで展示を展開する。

■実績

文学賞、物故作家の追悼などのテーマで随時、展示を行った。加えて、ヤングアダルトコーナーに、中高生向けに勉強の仕方や進学、奨学金制度などに関する本を集めたミニコーナー「学習応援ノ棚」を新たに設置した。



太白図書館

1 おはなし会の再開

■事業概要

新型コロナウイルス感染防止のため、3月から休止していたおはなし会について、開催時間の短縮、参加人数の制限、連絡先の記入、参加者の座る位置を指定して距離を保つ等の対策を施し、本館おはなし会は7月から、赤ちゃんおはなし会及び八本松分室おはなし会は8月から再開した。

■実績

・11月30日時点で、延べ29回開催し、196人の参加があった。



2 「すきな ようかい おばけをおしえて！」

■事業概要

「秋の子ども読書フェスティバル」の一環として、幼児～小学生を対象に、所定の用紙に好きな妖怪・お化けの名前と自分の年齢を書いてもらい、館内に2ヶ月間掲示した。

■実績

163枚の投稿があり、色々なお化けのイラストと共に展示して好評を博している。



泉図書館

1 泉図書館開館30周年記念イベント

■事業概要

移転開館30周年記念として成人向けイベントを実施した。

①泉図書館の30年

(移転開館からこれまでの歴史を振り返る写真等のパネル展示)

②みんなの思い出・メッセージ&おすすめの一冊

(泉図書館の思い出やおすすめの本を募集してパネルに展示)

③ベストセラーでふりかえる30年

(過去30年分のベストセラートップ10の本を展示)

④文学講座「文都」仙台ゆかりの作家20人

(江戸時代から現代まで、仙台にゆかりのある作家20人を紹介)

■実績

・参加人数 21人 (④)



2 仙台在住作家の作品を朗読で楽しむ会

■事業概要

成人を対象に、仙台在住の作家の作品を読む朗読会を実施した。

朗読作品：伊集院静『海峡』(第7章 ひこうき雲)、

熊谷達也『邂逅の森』(冒頭部)

伊坂幸太郎『重力ピエロ』(冒頭部)

■実績

・参加人数 25人



＊子供図書室＊

1 泉図書館30周年記念イベント

■事業概要

移転開館30周年記念として子ども向けイベントを実施した。

①サイン色紙展示

(児童文学者や絵本作家等、過去の講師のサイン本・色紙を展示)

②こどものほんの展示会

(児童文学者や絵本作家等、過去の講師の本を集めて展示)

③おめでとう★シールラリー

(本を借りたときに専用カードにシールを貼り、シールが3枚集まるとオリジナルの六角返しをプレゼント)

■実績

・配布カード数：延1,322枚(③)



2 児童文学者講演会

■事業概要

子ども読書活動推進事業として、子供図書室及び各館の児童書担当が協力し、対象(大人、YA、子ども)を変えて毎年開催している講演会。今年度は、「ようこそ『みちのく妖怪ツアー』の世界へ」と題し、宮城にゆかりの深い、堀米薫氏、佐々木ひとみ氏、野泉マヤ氏が、物語に込めた東北への想いについて語る講演会を開催した。

■実績

・参加人数 80人(大人76人、子ども4人)



若林図書館

1 ボランティアとの連携によるおはなし会

■事業概要

昨年度、読み聞かせボランティア養成講座を実施し、ボランティアグループの体制を強化。定例「おはなし会」(毎週)と「赤ちゃんおはなし会」、「ヤギさんおはなしかい」「のびすく若林の出前おはなし会」(毎月)を職員とボランティアグループが連携しながら取組んだ。今年度は秋の子ども読書フェスティバルで、ボランティアグループの協力のもと日曜おはなし会を開催した。

■実績(令和2年11月30日現在)

・32回 延べ参加人数436人

うち、おはなしサークルひつじの会 2回 延べ19人

読み聞かせボランティアサークルほんわか5回 延べ104人



2 文学散歩「山田野理夫と妖しき怪談世界」

■事業概要

仙台出身の文学者・山田野理夫の業績について再考。昭和40年代に、東北を拠点として怪談話の集成を多数発表し、当時の怪談ブームを牽引する作家となった山田野理夫の業績と魅力を紹介する機会とし、山田の『東北怪談全集』を2011年に発行した出版人の方を講師に招いて講話を行った。

■実績

・参加人数：11人(11/28実施)



広瀬図書館

1 地域課題支援の取り組み

■事業概要

「図書館職員が学ぶ認知症サポーター養成講座」（職員向け接遇研修）を実施した。地域課題支援の取り組みとして、前年度に実施した宮城総合支所との協力展示「ご存知ですか？認知症フレンドリーのこと」からの継続の取り組みとして位置付けた。

■実績

- ・全職員が認知症サポーターとして認定（オレンジリング取得）された。
- ・研修後に入職した職員についても、1月の介護講座（健康福祉事業団主催）で認定を受ける予定。

2 選書アドバイザー会議

■事業概要

現役の中高生世代から選書アドバイザーを公募し、9月～翌年1月まで月1回の会議への出席を通じて、広瀬図書館のYAコーナーに置く本の選書支援や、10代向けブックリストの作成に携わっていただいている。

12月の会議の開催日には、市内書店での選書ツアーも催行する予定。

■実績

- ・選書アドバイザー：10人（高専生2人、高校生4人、中学生4人）



10代向けブックリスト（昨年度版）

3 ひろせ寄席～愛子で楽しむ本格落語～

■事業概要

併設の広瀬文化センター及び広瀬市民センターとの三館共催イベントとして、「魅知国定席 | 花座」（落語芸術協会仙台事務所）の協力により人気落語家・桂竹千代氏の落語会を開催した。

■実績

- ・参加者：213人
- ・共催館との綿密な打ち合わせにより感染症対策を徹底し、多くの参加者に純粋な笑いを届けることができた。（※アンケートで「コロナ禍で久しぶりに笑うことができた」との趣旨の意見多数）



榴岡図書館

1 SDGs 等に関するアンケートの実施

■事業概要

来館者に、各テーマでアンケートを実施し、その結果を掲示した。

- ①SDGsを知っていますか？（テーマに対しはい/いいえでの回答）
- ②あなたの目標はどれ？（SDGs17の目標から自分が取り組みたいものに投票）

■実績

- ①回答件数：162件（実施期間 3/27～5/27）
- ②回収枚数：282枚（実施期間 7/1～8/31）

2 SDGs 等に関する展示

■事業概要

1年を通して、児童書のテーマ展示（月毎）の主題はSDGs 17の目標からピックアップして展開した（下記参照）。また、一般書においてもSDGs 17の目標からピックアップした展示を随時行った。

■実績（展示例）

- ・『はじめてのSDGs』（一般書、児童書共通）
- ・『きれいな水とトイレ』…「安全な水とトイレを世界中に」
- ・『せかいのともだち』…「人や国の不平等をなくそう」
- ・『学びたい』…「質の高い教育をみんなに、働きがいも経済成長も」
- ・『いろいろかぞく』…「ジェンダー平等を実現しよう」等



✿ 移動図書館 ✿

1 ミニサイズ巡回日程表作成

■事業概要

巡回日程の市政だよりへの掲載が近年スペース的な制約を受けてたびたび省略される欠点をクリアするとともに、より一層の周知を図ることを目的として、従来から配布している、全76箇所の巡回日程表(A3版)に加えて新たに作成した。コンパクトながらも見やすい、曜日別のミニサイズ版(A4版で10パターン)。

■実績

- ・配布枚数：約1,000枚(6月～配布)



巡回ルート	巡回日程
仙台区東部巡回ルート	10月: 7日・21日
仙台区西部巡回ルート	10月: 13日・27日
仙台区南部巡回ルート	11月: 5日
仙台区北部巡回ルート	11月: 19日
仙台区東部巡回ルート	12月: 3日・17日・30日
仙台区西部巡回ルート	12月: 10日・24日
仙台区南部巡回ルート	1月: 14日・28日
仙台区北部巡回ルート	1月: 21日
仙台区東部巡回ルート	2月: 1日・15日・29日
仙台区西部巡回ルート	2月: 8日・22日

2 雨天時などのサービス内容に関する案内チラシ作成

■事業概要

天候による影響を最小限に抑えてより利用しやすい移動図書館とすることを目的として、雨天など荒天の際のサービス内容を分かりやすく案内するチラシ(A4版)を新たに作成した。チラシには新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、利用者へ協力を求めるポイントを付記した。

■実績

- ・配布枚数：約1,000枚(11月～配布)

